

キャラクター名
アマスキー・ノジャク

プレイヤー名

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	神官	性別	男性	年齢	18
冒険者Lv	10	経歴			
経験点	0				

技	4	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	8	2		14	2
体	8	敏捷度	6	2		12	2
		筋力	2	7		17	2
心	9	生命力	10	6		24	4
		知力	12	10		31 + 2	5
		精神力	9	6		24	4

技能	Lv.	技能	Lv.
コンジャラー	1		
プリースト/狂神ラーリス	10		
セージ	3		
ライダー	10		
ウォーリーダー	8		

戦闘特技	
魔法拡大/数	1-289p
MP軽減/プリースト	1-283p
武器習熟A/スタッフ	1-281p
ターゲッティング	1-280p
抵抗強化	OP133p
	p
	p
	p
	p
	p
	p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
遠隔指示	怒涛の攻陣Ⅲ 旋刃
騎獣強化	怒涛の攻陣Ⅳ 輝斬
HP強化	陣率：衝戟の刪削Ⅱ
威嚇	蘇る秘奥
HP超強化	
獅子奮迅	
特殊能力解放	
探索指令	
魔法指示	
騎獣超強化	
陣率：軍師の知略	
怒涛の攻陣Ⅰ	
怒涛の攻陣Ⅱ：旋風	
陣率：衝戟の刪削Ⅰ	

技能	基本	基本	基本	基本	追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ	
ファイター	0				
グラップラー	0				
フェンサー	0				
シューター	0				

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	スプリントアーマー		15		5
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	合計値			0	6

武器	用法	必要	命中	命中	C値	追加	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
マナスタッフ	2H	3	1	2d+	1	12	1	13										
魔力+1、魔法の武器である																		
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	12 m	36 m

回避	防護点
2d+	0
	6

HP
56

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
操霊魔法	1	7			
神聖魔法	10	16			

魔物知識/弱点	先制力
2d+	15/8
2d+	13

生命抵抗	精神抵抗
2d+	14
2d+	15

MP
59

装備品	説明
頭 聖王の冠	回復魔法が1/2でも魔力分回復する
耳	
顔	
首	
背中 軍師徽章	鼓砲を使用可能
右手 マナリング	ダメージ魔法のダメージ+1
腰 ブラックベルト	
足	
その他 専用聖印	

装備品	説明
左手 信念のリング	

<p>— その他メモ —</p> <p>ラーリス神官の男性。ある目的のため表向きはティダン神官として活動している。飄々とした性格で掴みどころがないが見た目は年相応の好青年で、外面は良い。生まれはかなり貧乏である。</p> <p>【何故偽装しているのか？】</p> <p>彼は幼少期に幼馴染であったリュジミロという女性と交流があり、彼女のことを慕っていた。しかし彼女の親はティダン神官。子供同士が仲が良くてもラーリス信者であるアマスキーの親は関わり合うことを許さなかった。リュジミロと離れてしまった彼はそのことをとてもし悔し、自身の境遇を呪った。その後も親の教育によりなりたくもなかったラーリス信者にさせられてしまったがラーリスの教えである「汝の望みこそ、汝の求めるべきもの」という格言に従うことを決意した。そのためにティダン神官になったと偽装し、彼女に近づいた。しかし彼女は教会の中でもかなりの地位にありアマスキーが近づくには難しいほどに距離感は遠くなってしまった。そこで彼は冒険者としての名を上げることで彼女に相応しい男になると誓った。</p>	<p>自動失敗</p> <p>チェック</p> <p>□□□□⑤</p> <p>□□□□⑩</p> <p>□□□□⑮</p> <p>□□□□⑳</p> <p>□□□□㉕</p> <p>□□□□㉑</p> <p>□□□□㉕</p>
---	--

